平成25年度第1回(第8期)男女平等推進市民会議会議要録

日 時: 平成 26 年 3 月 25 日 (火) 19:00~20:00

会 場:庁議室

参加者: 名取はにわ会長・斎藤利之委員・渡邉恭子委員・鈴木久佐子委員・甲斐昭子委員

本田純委員・栗林弘委員

事務局:市民部長・生活文化課長・男女共同参画係長・男女共同参画係員

○議題

- (1) 委嘱書の交付
- (2) 会長・副会長の選出
- (3) 東久留米市第2次男女平等推進プランの評価等について
- (4) その他
- ・議題(1)委嘱書の交付
 - ~市長より委嘱書を交付する~
 - ~各委員が自己紹介を行う~
- ・議題(2)会長・副会長の選出
 - ~互選により、会長に名取はにわ氏、副会長に斎藤利之氏を選出~
- ・議題(3) 東久留米市第2次男女平等推進プランの評価等について
- 会 長: 東久留米市第 2 次男女平等推進プラン(以下プランとする)の評価について、 事務局より説明願う。
- 事務局:はじめに、進捗状況評価を行う目的を説明する。プランは、市における男女共同参画社会の実現に向けての施策を総合的・計画的に進めるための基本的な計画である。プランは市民のためのものであり、進捗状況評価をすることで男女共同参画の視点が市の施策すべてに行き渡り、職員全体の意識啓発に繋がることで、庁内での意識の浸透が基本目標の達成に向けて市民生活にも反映されるものとする。プランは基本目標を3つ(基本目標1 男女共同参画社会の幅広い理解が進み、互いの人権が尊重される社会の実現/基本目標2 仕事と生活が調和し、男女が共に能力を発揮できる活力ある社会の実現/基本目標3 計画を推進するための体制整備)掲げている。基本目標の下に目標があり、その目標の下に施策が設定され、また、その施策の下に各課の事業がある。施策数は全部で33、事

業数(実際に進捗状況を評価する数)は全部で66ある。なお、全施策共通視点 として10の視点を掲げており、これが評価作成の際のポイントとなる。各施策 ごとに10の視点のうちから2つの視点が設定され、それをもって各事業の評価を 行う。担当課は設定された2つの視点をもって、(a) 実績報告、(b) 課題、(c) 次 年度の目標・改善点の3項目から成る報告書を記載し、市民会議側も同じ視点を もって評価を行う。担当部署と市民会議が同じ視点をもつことで、両者のぶれが なくなると考えている。前回の評価作成の手順は、市長の諮問を受け、事務局が 各担当課に報告書の記載を依頼し、返ってきた報告書をもとに市民会議が評価を 作成する、という流れで行った。市民会議の方では、まず、(a)、(b)、(c)の3 項目を「項目評価」として、A評価できる/B概ね評価できる/Cあまり評価 できない/D 評価できないという4段階で評価する。また、評価理由と提言・提 案を含んだ「総合評価」を、同じように4段階で評価する。委員の意見が記載さ れた評価票を担当課に戻すことによって、来年度の事業運営や予算等に反映させ たい。提言提案も同様で、各担当部署はこれを受けて次年度事業の計画策定を行 うという流れになっている。11月の初旬を目途に予算編成を行うため、10月末 までに答申を完成させて市長に諮問することとしている。そのため、4~9月ま で毎月会議を開催するような形で、ご協力いただきたい。66項目をそれぞれ評 価するのは大変なボリュームとなるため、前回の評価作成時は10名の委員を3グ ループに分けて、ワーキンググループ形式で検討した。基本目標ごとに評価作成 を行い、その内容をもって市民会議の全体会で調整したのち答申案を作るという 作業を行った経緯がある。25年度の進捗状況評価の諮問が出たら、どのような 方法で評価作成に取り組んでいくか、みなさまの意見を頂戴したい。

会 長:質問はあるか。

委 員: D評価を受けた担当課を呼んで、市民会議の場でヒアリングをする場合もあることを申し添える。

委員:何回か評価を作成したが、担当課からの報告書に視点が加味されていないことが多々あった。今後は視点が抜けることのないように、担当課への説明を 徹底してほしい。

事務局:男女共同参画推進協議会という庁内の会議体でも同じ指摘を受けている。次回の評価を作成する際には、生活文化課が担当課に対して視点を加味しながら報告書を記載するように促していく。

会 長:他に、何か意見はあるか。

事務局:今年1月に20代から70代の男女2,000名の市民を対象に、無作為抽出で「東 久留米市男女平等・共同参画に関するアンケート調査」を実施した。すでに 回答の受付は終了しており、現在集計を行っている。5月頃にこのアンケートの数値報告をしたいと考えている。そのため、5月に一度アンケート報告という形で、市民会議を開催したい。参考数値として、2,000名にアンケートを送付し、回答が約700件超、回答率にして約35%という報告を集計の委託業者から受けている。

委員:次回の会議の際に、プランの概要版の配布をお願いしたい。

○次回会議

4月28日(月)19:00~